

Together

心をつくる学び舎

佐山 展生 氏

一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授
GCA サヴィアングループ株式会社 取締役
インテグラル株式会社 代表取締役

1966年ノートルダム学院小学校卒、76年京都大学工学部高分子化学科卒。76年帝人㈱入社、87年㈱三井銀行(現三井住友銀行)入社、99年ユニゾン・キャピタル㈱代表取締役、04年 GCA ㈱代表取締役、05年一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授、09年京都大学経営管理大学院客員教授、現在に至る。94年ニューヨーク大学大学院 MBA 修得、99年東京工業大学大学院社会理工学研究科博士後期課程卒業(学術博士)。

「体をつくる」のが中学高校であるとすれば、「心をつくる」のが小学校だと思います。大人になり社会に出るといつも苦難が待ち受けています。心身の強靭さがなければそれらを乗り越えることはできません。また優しい心がなければ寂しい人生になってしまいます。心をつくる小学生時代をノートルダムで過ごせてよかったです。

1953年(昭和28年)に京都市上京区で生まれ、少し奈良市で過ごしたあと京都に戻り、1963年(昭和38年)1月、小学校3年の3学期にノートルダム学院小学校に転入しました。ノートルダムに入り、廊下を走る生徒もなく礼儀正しく整然と行動し、またお祈りをする機会が多いのに驚きました。

まだ市電が走っていた頃でしたが、朝は5番の電車を洛北高校前で降り、バスに乗り換え野々神町まで乗りました。帰りは、バスには乗らず医者になった小田俊彦君など友達といろいろな話をしながら洛北高校前まで歩くことが多く、洛北高校前の交差点に近づくとバイカルのクッキーのいい香りがしたのを思い出します。

みんな休み時間は校庭で元気に走り回っていましたが、勉強はかなり厳しく、算数も難しい問題をたくさん解かされ、宿題も結構出たことをよく覚えています。担任は、3年から土井、道上、谷口、福島の各先生でした。私は5年の3学期から6年の1学期にかけて3ヶ月余り病気で絶対安静状態となりました。まったく塾にも行かず受験勉強もほとんどできませんでしたが、運よく洛星中学校に合格できたのも学校での勉強をしっかりやらされたからだと今では感謝しています。男子は70名程度でしたが、洛星に20名、同志社、立命館等にも数多く合格し今や各界で活躍しています。

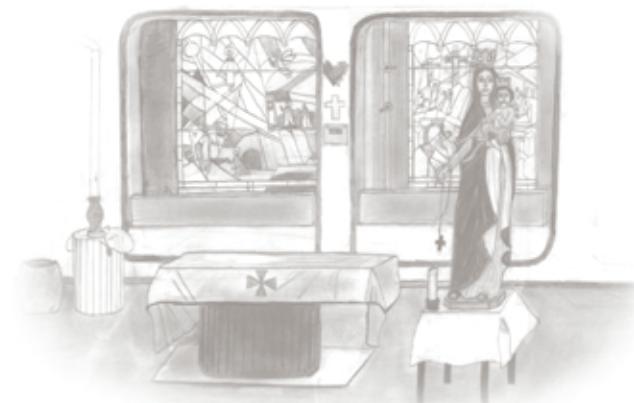
ノートルダム学院小学校は、よく学びよく遊ぶというのが校風でした。夏の琵琶湖での合宿・キャンプファイヤー、冬の宝ヶ池マラソンは今でもときどき思い出します。心をつくる大切な小学校時代をノートルダムで過ごせて本当によかったと思っています。



よく祈り、よく学び、持っている力をよく伸ばし、それを使って、人に奉仕しよう

ノートルダム学院小学校

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1-2 TEL 075-701-7171 FAX 075-712-6170



[絵・6年 近藤 誠之介]

※事前の申し込みが必要です。
詳しくは下記本校ホームページまで

入学希望者対象学校公開
平成23年6月25日(土)
「ノートルダム
プレスクール」



プレスクールでは年中・年長園児の方々に、ノートルダム学院小学校のさまざまな授業を体験していただけます。英語、理科、体育、音楽などからお選びください。

世界的な視野を持つた
国際人を育てる



一人ひとりの
個性を認め、可能性を
ひらく教育

ノートルダム学院小学校では、学校行事や体験学習、検定やスポーツなどで挑戦の機会を多彩に設けています。また、考える習慣をつけ基礎学力を高める独自のカリキュラムを実践しています。子ども一人ひとりの能力を尊重して、得意分野を伸ばし、それに活躍の場を与えることでさらに持っている力を開花させるのが目的です。幅広く豊かな体験は、お互いの個性を認めあうことにもつながります。